

JIS X 8341-3:2016 実装チェックリスト「レベルA」

検証項目	実装番号	レベル	検証結果	試験方法	備考
1.1.1 非テキストコンテンツの達成基準					
状況 A: 短い説明によって、非テキストコンテンツと同じ目的を果たし、同じ情報を提示できる場合:					
1	以下のいずれかの方法を用いて、非テキストコンテンツに対して、 1.G94: 非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する、簡潔な代替テキストを提供する 1-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 1-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 1-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 1-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G94 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	NG	AC AF HC altが一部ない
状況 B: 短い説明によって、非テキストコンテンツと同じ目的を果たし、同じ情報を提示できない場合 (例: チャート又はダイアグラム):					
状況 B における短いテキストによる代替の達成方法					
1	1.以下のいずれかの方法を用いて、 G95: 非テキストコンテンツの簡単な説明を提供する、簡潔な代替テキストを提供する: 1-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 1-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 1-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 1-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G95 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	OK	AC AF HC テキストを併記している
状況 B における長いテキストによる代替の達成方法					
1	1.以下のいずれかの方法を用いて、 G95: 非テキストコンテンツの簡単な説明を提供する、簡潔な代替テキストを提供する: 1-a.ARIA15: 画像の説明を提供するために aria-describedby を使用する (ARIA) 1-b.非テキストコンテンツのすぐ隣に別の場所へのリンクを置き、その別の場所で長い説明を提供する 1-c.短い説明の中で長い説明のある場所を示して、非テキストコンテンツの近くにあるテキストで長い説明を提供する 1-d.非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する長い説明を提供する 1-e.longdesc 属性を用いる (HTML) 1-f.object 要素のボディを使用する (HTML)	G95 ARIA15 G73 G74 G92 H45 H53	A	対象外	AC AF HC 対象のコンテンツがない
状況 C: 非テキストコンテンツがコントロールである、又は利用者の入力を受け入れる場合:					
1	いずれかの方法を用いて、 1-a.G82: 非テキストコンテンツの目的を特定する代替テキストを提供する: 1-b.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-c.ARIA9: 複数の語句をつなげて一つのラベルにするために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-d.H24: イメージマップの area 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-e.H30: a 要素のリンクの目的を説明するリンクテキストを提供する (HTML) 1-f.H36: 送信 / 実行ボタンとして用いる画像の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML) 1-h.H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML)	G82 ARIA6 ARIA9 H24 H30 H36 H44 H65	A	対象外	AC AF HC 対象のコンテンツがない
状況 D: 非テキストコンテンツが時間の経過に伴って変化するメディアである(ライブの映像しか含まないコンテンツ及びライブの音声しか含まないコンテンツを含む)、テキストで提示されると無効になる試験又は演習である、又は、特定の感覚的体験を創り出すことを主に意図しているコンテンツである場合:					
1	いずれかを用いて、ラベルを記述する: 1-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 1-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 1-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 1-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 1-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 1-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 1-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	対象外	AC AF HC 対象のコンテンツがない
2	いずれかを用いて、 2.G68: ライブの音声しか含まないコンテンツ及びライブの映像しか含まないコンテンツの目的を説明するために、簡潔な代替テキストを提供する: 2-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 2-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 2-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 2-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 2-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 2-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 2-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML)	G68 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	対象外	AC AF HC 対象のコンテンツがない

3	いずれかを用いて、 3.G100: 非テキストコンテンツの一般に認められた名前又は内容が分かる名前となる簡潔な代替テキストを提供する: 3-a.ARIA6: オブジェクトのラベルを提供するために aria-label を使用する (ARIA) 3-b.ARIA10: 非テキストコンテンツに対して代替テキストを提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 3-c.G196: 画像のグループにある一つの画像に、そのグループのすべての画像を説明する代替テキストを提供する 3-d.H2: 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる (HTML) 3-e.H35: applet 要素に代替テキストを提供する (HTML) 3-f.H37: img 要素の alt 属性を使用する (HTML) 3-g.H53: object 要素のボディを使用する (HTML) 3-h.H86: ASCII アート、顔文字、及びリート語に代替テキストを提供する (HTML)	G100 ARIA6 ARIA10 G196 H2 H35 H37 H53 H86	A	対象外	AC AF HC	対象のコンテンツがない
状況 E: 非テキストコンテンツが CAPTCHA である場合:						
1	1-a.G143: 代替テキストを提供して、CAPTCHA の目的を説明する、かつ、 1-b.G144: 同じ目的を果たす、異なる感覚モダリティを用いたもう一つの CAPTCHA がウェブページにあることを確認する	G143 G144	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
状況 F: 非テキストコンテンツを支援技術が無視するようにならなければならない場合:						
1	以下のいずれかを用いて、支援技術によって無視することができるように、非テキストコンテンツを実装またはマーク付ける: 1-a.C9: 装飾目的の画像を付加するために、CSS を使用する (CSS) 1-b.H67: 支援技術が無視すべき画像の img 要素で、alt 属性値を空にして、title 属性を付与しない (HTML)	C9 H67	A	OK	AF HC	
1.2.1 音声及び映像だけ(収録済み)の達成基準						
状況 A: 収録済みの音声しか含まないコンテンツの場合:						
1	G158: 時間の経過に伴って変化するメディアの音声しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツを提供する	G158	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
状況 B: 収録済みの映像しか含まないコンテンツの場合:						
2	いずれかの方法を用いる G159: 時間の経過に伴って変化するメディアの映像しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツを提供する G166: 重要な映像コンテンツを説明する音声を提供する	G159 G166	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
1.2.2 キャプション(収録済み)の達成基準						
1	G93: オープン・キャプション(常に表示)を提供する	G93	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	クローズド・キャプションをサポートしたビデオ・プレーヤーのある、容易に利用可能なメディア・フォーマットを用いて、 G87: クローズド・キャプションを提供する	G87	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3	H95: キャプションを提供するために、track要素を使用する (HTML)	H95	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
1.2.3 音声解説又はメディアに対する代替コンテンツ(収録済み)の達成基準						
1	1-aを用いて、G69: 時間の経過に伴って変化するメディアに対して代替コンテンツを提供する 1-a.G58: 非テキストコンテンツのすぐ隣に、時間の経過に伴って変化するメディアの代替へのリンクを置く	G69 G58	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	H53: object 要素のボディを使用する (HTML)	H53	A	対象外	AC	対象のコンテンツがない
3	G78: 音声解説を含んだ、利用者が選択可能な副音声トラックを提供する	G78	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
4	音声及び映像をサポートしているプレーヤーを用いてG173: 映像の音声解説付きバージョンを提供する	G173	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
5	音声及び映像をサポートしているプレーヤーを用いてG8: 拡張音声解説が付いたムービーを提供する	G8	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
6	G203: 話者が話すのみの映像を説明するために、静的な代替テキストを使用する	G203	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
1.3.1 情報及び関係性の達成基準						
状況 A: ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供している場合:						
1	ARIA11: ページの領域を特定するために ARIA ランドマークを使用する (ARIA)	ARIA11	A	対象外	HC	
2	ARIA12: 見出しを特定するために role=heading を使用する (ARIA)	ARIA12	A	対象外	HC	
3	ARIA13: 領域とランドマークに名前(name)を付けるために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA13	A	対象外	HC	
4	ARIA16: ユーザーインターフェース コントロールの名前(name)を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA16	A	対象外	HC	
5	ARIA17: 関連するフォームコントロールを特定するために、グループ化するロールを使用する (ARIA)	ARIA17	A	対象外	HC	
6	ARIA20: ページの領域を特定するためにregion ロールを使用する (ARIA)	ARIA20	A	対象外	HC	
7	G115: 構造をマークアップするために、セマンティックな要素を使用する、かつ、H49: 強調又は特別なテキストをマークアップするために、セマンティックなマークアップを使用する (HTML)	G115	A	対象外	HC	
8	G117: テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達するために、テキストを使用する	G117	A	対象外	HC	
9	G140: 情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする 次の達成方法を用いて、表現によって伝えられている情報及び関係性をプログラムが解釈できるようにする	G140	A	対象外	HC	
10	10-a.G138: 色の手がかりを用いる際は、必ずセマンティックなマークアップを使用する 10-b.H51: 表の情報を提示するために、テーブルのマークアップを使用する (HTML) 10-c.H39: データテーブルの表題とデータテーブルを関連付けるために、caption 要素を使用する (HTML) 10-d.H73: データテーブルの概要を提供するために、table 要素の summary 属性を使用する (HTML) 10-e.H63: データテーブルの見出しセルとデータセルを関連付けるために、scope 属性を使用する (HTML) 10-f.H43: データテーブルのデータセルを見出しセルと関連付けるために、id 属性及び headers 属性を使用する (HTML) 10-g.H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML) 10-h.H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML) 10-i.H71: フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供するために、fieldset 要素及び legend 要素を使用する (HTML) 10-j.H85: select 要素内の option 要素をグループ化するために、optgroup 要素を使用する (HTML) 10-k.H48: リストに、ol 要素、ul 要素、dl 要素を用いる (HTML) 10-l.H42: 見出しを特定するために、h1 要素～ h6 要素を使用する (HTML) 10-m.SCR21: ページにコンテンツを追加するために、DOM(ドキュメント・オブジェクト・モデル)を使用する (Scripting) 10-n.H97: 関連したリンクをグループ化するために、nav 要素を使用する (HTML)	G138 H51 H39 H73 H63 H43 H44 H65 H71 H85 H48 H42 SCR21 H97	A	対象外	AF HC	
状況 B: ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供していない場合:						
1	G117: テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達するために、テキストを使用する	G117	A	対象外	HC	
1.3.2 意味のある順序の達成基準						
2	次の達成方法のどれか一つを用いて、コンテンツの並び順を意味のあるものにする、かつ、その並び順については、 1-a.G57: コンテンツを意味のある順序で並べる 1-b.C8: 単語内の文字間隔を調整するために、CSS の letter-spacing プロパティを使用する (CSS)	G57 C8	A	OK	AF	
1.3.3 感覚的な特徴の達成基準						

1	G96: 理解すべき情報を感覚的にだけ伝えることのないように、テキストでもアイテムを特定する	G96	A	OK	HC	
1.4.1 色の使用の達成基準						
状況 A: 特定の語句、背景、又は他のコンテンツの色を用いて情報を示している場合:						
1	G14: 色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする	G14	A	OK	HC	
2	G205: フォーム・コントロールの、色がついたラベルに対して、テキストによる手がかりを提供する	G205	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3	G182: テキストの色の違いで情報を伝える際は、視覚的な手がかりを補足する	G182	A	OK	HC	
4	G183: 色の違いだけで示されているリンク又はコントロールは、その文字色と周囲にあるテキストとのコントラスト比を 3:1 以上にして、フォーカスを受け取ったときには視覚的な手がかりを補足して強調する	G183	A	OK	HC	
状況 B: 情報を伝える画像の中で色を用いている場合:						
1	G111: 色とパターンを併用する	G111	A	OK	HC	
2	G14: 色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする	G14	A	OK	HC	
1.4.2 音声の制御の達成基準						
1	G60: 音声の再生を 3 秒以内に自動的に停止する	G60	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	G170: 自動的に再生される音声を停止するコントロールを、ウェブページの先頭付近で提供する	G170	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3	G171: 利用者の要求に応じてのみ、音声を再生する	G171	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2.1.1 キーボードの達成基準						
1	G202: すべての機能をキーボードだけでも操作可能にする	G202	A	OK	HC	
2	H91: HTML のフォーム・コントロール及びリンクを使用する (HTML)	H91	A	OK	HC	
3	次の達成方法の一つを用いて、G90: キーボードがトリガーとなるイベント・ハンドラを提供する: SCR20: キーボードとその他のデバイス特有の機能を両方とも使用する (Scripting) SCR35: アクションをキーボードで操作可能にするために、アンカー及びボタンの onclick イベントを使用する (Scripting) SCR2: キーボード及びマウスのイベント・ハンドラを両方とも使用する (Scripting)	G90 SCR20 SCR35 SCR2	A	OK	HC	
2.1.2 キーボードトラップなしの達成基準						
1	G21: 利用者がコンテンツ内に閉じ込められないようにする	G21	A	OK	HC	
2.2.1 タイミング調整可能な達成基準						
状況 A: セッションの制限時間がある場合:						
1	1-a.G133: 複数の画面で構成されるフォームの最初のページに、利用者がセッションの制限時間を延長又は解除できるチェックボックスを提供する	G133 G198	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
状況 B: 制限時間がページ上のスクリプトで制御されている場合:						
1	1-a.G198: 利用者が制限時間を解除できる手段を提供する 1-b.G180: 利用者が初期設定の制限時間を 10 倍に設定できる手段を提供する 1-c.SCR16: 制限時間が切れようとしていることを利用者に警告するスクリプトを提供する (Scripting) 及び SCRI: 利用者が初期設定の制限時間を延長できるようにする (Scripting)	G198 G180 SCR16 or SCR1	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
状況 C: コンテンツを読むのに制限時間がある場合:						
1	1-a.G4: コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.G198: 利用者が制限時間を解除できる手段を提供する	G4 G198	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2.2.2 一時停止、停止及び非表示の達成基準						
動き、点滅、スクロール: 動きのある、点滅している、又はスクロールしている情報が、(1) 自動的に開始し、(2) 5秒よりも長く継続し、かつ、(3) その他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれらを一時停止、停止、又は非表示にすることのできるメカニズムがある。ただし、その動き、点滅、又はスクロールが必要不可欠な動作の一部である場合は除く。						
1	1-a.G4: コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.SCR33: スクリプトを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する (Scripting) 1-c.G11: 5 秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する 1-d.G187: ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を使用する 1-e.G152: 数回のループ後 (5 秒以内) に停止するように、アニメーション GIF を設定する 1-f.SCR22: 点滅を制御し、5 秒以内に停止させるために、スクリプトを使用する (Scripting) 1-g.G186: 動きのあるコンテンツ、点滅するコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを使用する 1-h.G191: 点滅するコンテンツのないページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する	G4 SCR33 G11 G187 G152 SCR22 G186 G191	A	NG	AF	一時停止の機能がない
自動更新: 自動更新する情報が、(1) 自動的に開始し、(2) その他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれを一時停止、停止、もしくは非表示にする、又はその更新頻度を調整することのできるメカニズムがある。ただし、その自動更新が必要不可欠な動作の一部である場合は除く。						
1	1-a.G4: コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.SCR33: スクリプトを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する (Scripting) 1-c.G11: 5 秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する 1-d.G187: ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を使用する 1-e.G152: 数回のループ後 (5 秒以内) に停止するように、アニメーション GIF を設定する 1-f.SCR22: 点滅を制御し、5 秒以内に停止させるために、スクリプトを使用する (Scripting) 1-g.G186: 動きのあるコンテンツ、点滅するコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを使用する 1-h.G191: 点滅するコンテンツのないページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する	G4 SCR33 G11 G187 G152 SCR22 G186 G191	A	OK	AF	5秒よりも長く継続しない
2.3.1 3回の(せん)閃光又は(しきい)閾値以下の達成基準						
1	G19: どの 1 秒間においても、コンテンツに 3 回よりも多く閃光を放つコンポーネントがないことを確認する	G19	A	OK	HC	
2	G176: 閃光を放つエリアを十分に小さくする	G176	A	OK	HC	
3	G15: コンテンツが一般閃光閾値及び赤色閃光閾値を越えていないことを確認するためにツールを使用する	G15	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2.4.1 ブロックスキップの達成基準						
1	次の達成方法の中から一つを用いて、繰り返されるブロックをスキップするリンクを作成する: 1-a.G1: メインコンテンツエリアへ直接移動するリンクを各ページの先頭に追加する 1-b.G123: 繰り返しているコンテンツのブロックの開始位置に、そのブロックの終了位置へのリンクを追加する 1-c.G124: ページの先頭に、コンテンツの各エリアへのリンクを追加する	G1 G123 G124	A	OK	AF HC	

2	次の達成方法の中から一つを用いて、スキップ可能な方法で繰り返されるブロックをグループ化する: 2-a.ARIA11: ページの領域を特定するために ARIA ランドマークを使用する (ARIA) 2-b.H69: コンテンツの各セクションの開始位置に見出し要素を提供する (HTML) 1-c.H70: 繰り返されているコンテンツのブロックをグループ化するために、frame 要素を使用する (HTML)、かつ、H64: frame 要素及び iframe 要素の title 属性を使用する (HTML) 2-c.SCR28: コンテンツのブロックをバイパスするために、展開可能及び折り畳み可能なメニューを使用する (Scripting)	ARIA11 H69 H70 and H64 SCR28	A	OK	AF HC	
2.4.2 ページタイトルの達成基準						
1	G88: ウェブページに対して、コンテンツの内容が分かるページタイトルを提供する、かつ、後述のテクニックの一つを使ってウェブページにタイトルを結びつける: H25: title 要素を用いて、ページタイトルを提供する (HTML)	G88 H25	A	OK	AF HC	
2.4.3 フォーカス順序の達成基準						
1	G59: コンテンツ内の順番及び関係に従った順序で、インタラクティブな要素を配置する	G59	A	OK	HC	
2	次の達成方法の一つを用いて、ウェブページを動的に変化させる: 2-a.SCR26: 動的なコンテンツを DOM のそのトリガーとなる要素の直後に挿入する (Scripting) 2-b.SCR37: デバイス非依存な方法でカスタム・ダイアログを作成する (Scripting) 2-c.SCR27: DOM を用いて、ページにある複数のセクションを並び替える (Scripting)	SCR26 SCR37 SCR27	A	OK	HC	
2.4.4 リンクの目的(コンテキスト内)の達成基準						
1	G91: リンクの目的を説明したリンクテキストを提供する	G91	A	OK	HC	
2	H30: a要素のリンクの目的を説明するリンクテキストを提供する (HTML)	H30	A	OK	AC	
3	H24: イメージマップの area 要素に代替テキストを提供する (HTML)	H24	A	OK	AC	
4	次に挙げる達成方法の一つを用いて、利用者が簡潔なリンクテキスト又は長いリンクテキストを選べるようにする: 4-a.G189: ウェブページの先頭近くに、リンクのラベルを変更するコントロールを提供する 4-b.SCR30: リンクのラベルを変更するために、スクリプトを使用する (Scripting)	G189 SCR30	A	OK	HC	
5	G53: リンクテキストとそれが含まれている文章中のテキストとを組み合わせ、リンクの目的を特定する	G53	A	OK	HC	
6	次に挙げる達成方法の一つを用いて、リンクの目的の説明を補足する: 6-a.H33: title 属性を用いて、リンクテキストの文言を補足する (HTML) 6-b.C7: リンクテキストの一部を非表示にするために、CSS を使用する (CSS)	H33 C7	A	OK	AF HC	
7	次に挙げる達成方法の一つを用いて、プログラムで判断されるリンクの文脈と一緒にリンクの目的を特定する: 7-a.ARIA7: リンクの目的を示すために aria-labelledby を使用する (ARIA) 7-b.ARIA8: リンクの目的を示すために aria-label を使用する (ARIA) 7-c.H77: リンクテキストとそれが含まれているリスト項目とを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML) 7-d.H78: リンクテキストとそれが含まれているパラグラフとを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML) 7-e.H79: リンクテキストとそれが含まれているデータセル及び関連づけられた見出しセルとを組み合わせ、リンクの目的を特定する (HTML)	ARIA7 ARIA8 H77 H78 H79 H81	A	OK	HC	
3.1.1 ページの言語の達成基準						
1	H57: html 要素の lang 属性を使用する (HTML)	H57	A	OK	AF	
3.2.1 フォーカス時の達成基準						
1	G107: 状況の変化に対するトリガーとして、“focus”ではなく、“activate”を使用する	G107	A	OK	HC	
3.2.2 入力時の達成基準						
1	G80: 状況の変化を開始する実行ボタンを提供する	G80	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	G13: 状況の変化を引き起こすフォームのコントロールが変化する前に、何が起るのかを説明する	G13	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3	SCR19: 状況の変化を引き起こすことのないように、select 要素の onchange イベントを使用する	SCR19	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3.3.1 エラーの特定の達成基準						
状況 A: フォームが利用者からの情報が必須である入力フィールドを含む場合						
1	G83: 入力完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する	G83	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	ARIA21: エラー項目を示すために aria-invalid を使用する (ARIA)	ARIA21	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
状況 B: 利用者によって提供される情報が、特別なデータフォーマットか特定の値であることが求められる場合						
1	ARIA18: エラーを特定するために aria-alertdialog を使用する (ARIA)	ARIA18	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	ARIA19: エラーを特定するために、ARIA role=alert 又はライブ領域 (Live Regions) を使用する (ARIA)	ARIA19	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3	ARIA21: エラー項目を示すために aria-invalid を使用する (ARIA)	ARIA21	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
4	G84: 利用者が認められた値以外の情報を提供した際に、テキストの説明文を提供する	G84	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
5	G85: 利用者の入力が要求されたフォーマット又は値ではなかった際に、テキストの説明文を提供する	G85	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
3.3.2 ラベル又は説明の達成基準						
1	1.G131: 目的や内容が分かるラベルを提供する、かつ、次のどれか一つを用いる 1-a.ARIA1: ユーザーインターフェース コントロールに対する説明ラベルを提供するために、aria-describedby プロパティを使用する (ARIA) 1-b.ARIA9: 複数の語句をつなげて一つのラベルにするために、aria-labelledby を使用する (ARIA) 1-c.ARIA17: 関連するフォームコントロールを特定するために、グループ化するロールを使用する (ARIA) 1-d.G89: 所定のデータ書式及び入力例を提供する 1-e.G184: フォーム又はテキスト・フィールド一式の先頭に、必要とされる入力フォーマットを説明するテキストの説明文を提供する 1-f.G162: ラベルを配置して、関係性を最大限に予測できるようにする 1-g.G83: 入力完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する	G131 ARIA1 ARIA9 ARIA17 G89 G184 G162 G83 H90	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
2	H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML)	H44	A	対象外	AF	対象のコンテンツがない
3	H71: フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供するために、fieldset 要素及び legend 要素を使用する (HTML)	H71	A	対象外	AF	対象のコンテンツがない
4	H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML)	H65	A	対象外	AF	対象のコンテンツがない
5	G167: 隣接するボタンを用いて、テキスト・フィールドの目的をラベル付けする	G167	A	対象外	HC	対象のコンテンツがない
4.1.1 構文解析の達成基準						
1	G134: ウェブページをバリデートする	G134	A	OK	AC	
2	G192: 仕様に完全に準拠する	G192	A	OK	AC	
3	H88: 仕様準拠して HTML を使用する (HTML)	H88	A	OK	AC	

4	以下のいずれかの方法で、ウェブページが正しく解析できることを確認する: 4-a.H74: 開始タグ及び終了タグを仕様準拠に使用していることを確認する 4-b.H93: ウェブページの id 属性値が一意的(ユニーク)であるようにする (HTML) 4-c.H94: 要素には重複した属性がないようにする (HTML) 4-d.H75: ウェブページが well-formed であることを確認する (HTML)	H74 H93 H94 H75	A	OK	AC	
4.1.2 名前 (name), 役割 (role), 及び値 (value) の達成基準						
状況 A: マークアップ言語 (例えば HTML) で標準的なユーザーインターフェース コンポーネントを使用している場合:						
1	ARIA14: 可視ラベルが使用できない場合に不可視ラベルを提供するために、aria-label を使用する (ARIA)	ARIA14	A	OK	HC	
2	ARIA16: ユーザーインターフェース コンポーネントの名前 (name) を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA16	A	OK	HC	
3	下記の達成方法固有の技術を用いて、 3.G108: マークアップ言語を用いて、名前及び役割をユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知する: 3-a.H91: HTML のフォーム・コントロール及びリンクを使用する (HTML) 3-b.H44: テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付けるために、label 要素を使用する (HTML) 3-c.H64: frame 要素及び iframe 要素の title 属性を使用する (HTML) 3-d.H65: label 要素を使用することができないとき、フォーム・コントロールを特定するために、title 属性を使用する (HTML)	G108 H91 H44 H64 H65 H88	A	OK	AC AF HC	
状況 B: スクリプト又はコードを用いて、マークアップ言語の標準的なユーザーインターフェース コンポーネントを再定義する場合:						
1	名前及び役割をユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知する ARIA16: ユーザーインターフェース コンポーネントの名前 (name) を提供するために、aria-labelledby を使用する (ARIA)	ARIA16	A	対象外	HC	
状況 C: プログラミング技術で標準的なユーザーインターフェース コンポーネントを用いる場合:						
1	G135: 名前及び役割をユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知するために、ウェブコンテンツ技術のアクセシビリティ API を使用する。	G135	A	対象外	HC	
状況 D: プログラミング言語で独自のインターフェース・コンポーネントを作成する場合:						
1	下記の達成方法固有の技術を用いて、 1.G10: 識別名及び役割を取得し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知するためにユーザーエージェントが動作する、プラットフォームのアクセシビリティ API 機能をサポートするウェブコンテンツ技術を用いて、コンポーネントを作成する。 1-a.ARIA4: ユーザーインターフェース コンポーネントの役割 (role) を明らかにするために、WAI-ARIA ロールを使用する (ARIA) 1-b.ARIA5: ユーザーインターフェース コンポーネントの状態 (state) を明らかにするために、WAI-ARIA ステート及びプロパティ属性を使用する (ARIA)	G10 ARIA4 ARIA5 ARIA16	A	対象外	HC	

試験方法種別	
AC	(AC: Automated Check) コンテンツ内で試験すべき対象を機械的に発見可能な場合で、発見した対象を機械的に判断する方法
AF	(AF: Automated Find) コンテンツ内で試験すべき対象を機械的に発見可能な場合で、発見した対象を人が判断する方法
HC	(HC: Human Check) コンテンツ内で試験すべき対象を機械的に発見することが不可能な場合で、対象を人が判断する方法